## 第1回漱石記念漢詩大会 in 熊本

この応募要項は、漱石記念漢詩大会のホームページ

http://www.geocities.jp/sousekikanshitaikai/からダウンロードすることができます。

#### 趣旨

熊本の地肥後には、天下にその名を轟かした藩校時習館があり、沢山の漢詩文の学者を生み出してきました。幕末には頼山陽もやってきて、阿蘇や天草などの漢詩を残しました。地元出身では、政治思想家として、江戸幕府最後の将軍徳川慶喜の政治顧問の一助を務めた横井小楠も多くの漢詩を残しています。明治になってからも、竹添井井、徳富蘇峰、狩野君山、宇野哲人など、多士済々です。

また、夏目漱石は第五高等学校の英語の教師として約4年間熊本で過ごしました。漱石は幼いころから漢籍に親しみ、漢文漢詩に関しては大変造詣が深かったということがよく知られています。15才のときに三島中洲によって創設された漢学塾である二松学舎に入り、三島中洲から直接漢詩の指導を受けています。今日遺されている漢詩は207首に上ります。

ときあたかも平成 28 年は、漱石が熊本に赴任してきてから 120 年になり、また没後 100 年に もなりますので、漱石を記念して漢詩大会をスタートさせることになりましたので、奮ってご応 募くださいますようご案内申し上げます。**どなたでも応募できます。** 

#### 応募受付期間

平成28年4月1日(金)~6月30日(木) 当日消印有効

### 応募規定

- 1. 作品
  - (1) 形式は七言絶句のみとします。未発表作品で、他者の知的財産を侵害しない作品とします。
  - (2) 一人2首までとする。 (3) 題は自由です。
- 2. 審查基準

別紙の漢詩審査基準に基づき審査します。

3. 応募料 1 首につき 1,000 円とする (高校生以下は無料)。応募料の送金は下記の郵便 振替口座に送金してください。なお、送金された応募料は理由の如何にかかわらず返却 できませんので、ご了承ください。

郵便振替口座記号番号 01770-6-129100 (加入者名 漱石記念漢詩大会実行委員会)

#### 応募方法

- 1. 所定の「漢詩応募票・大会参加申し込み票」および「漢詩応募用紙」に必要事項を記入し、「郵便振替払込受領証」またはその写しを添付して郵便にて応募してください。
- 2. 漢詩を応募されない方の参加も歓迎します。「漢詩応募票・大会参加申込票」に必要事項を記入して郵便にて送付してください。

#### 注意事項

- 1. 応募規定に違反する場合は、入賞・入選を取り消します。
- 2. 入賞・入選作品の著作権は応募者に帰属するものとしますが、主催者は作品集などに応募作品を使用できるものとします。
- 3. 応募作品は返却しませんので、必要な方はコピーをとって保存してください。

#### 応募作品送付先

860-0862 熊本市中央区黒髪4-711 漱石記念漢詩大会実行委員会(柏木 濶方)

#### 審査

次の選者により審査を行い、入賞・入選作品を決定します。審査結果については、入賞者には 8月末日までに連絡します。入選者には作品集の発送をもってかえさせていただきます。なお、 審査についての問い合わせおよび異議は受理しません。

#### 選者 石川忠久

#### 表彰・賞

[入賞] 最優秀賞(1名),優秀賞(5名)、佳作(10名) [入選] 入選(20名)

#### 発表・漢詩大会

1. 漢詩大会(入賞・入選発表、表彰式、選評)、特別講演会 日時 平成28年12月3日(土)14:00~17:00 場所 熊本大学工学部百周年記念館 熊本市中央区黒髪2-39-1 熊本大学構内

特別講演 小野友道 (熊本大学名誉教授)「医者の眼で漱石を読む」

なお、13:00 から 14:00 までの間、漱石が教鞭をとった五高本館(五高記念館)を見学 します。

- 2. 作品集 入賞・入選作品は、作品集として刊行し、応募者全員に無料配布します。
- 3. 懇親会

日時 平成 28 年 12 月 3 日 (土) 1 8 : 0 0  $\sim$  2 0 : 0 0 場所 フォリコ (熊本市中央区黒髪 2 - 3 9 - 1 熊本大学構内) 会費 4,000 円

#### 4. 見学会

日時 平成28年12月4日(日)8:30~15:00 見学先 漱石内坪井旧居、峠の茶屋、草枕交流館、那古井館(昼食・温泉入浴) 漱石にゆかりのある場所を見学します。

会費 4,000円 (定員 45 名)

#### 主催・後援

[主催] 漱石記念漢詩大会実行委員会

[後援] 熊本県、熊本市、熊本大学、熊本県漢詩連盟、熊本日日新聞社、熊本文化協会、熊本県吟詠連盟、 公益財団公認 熊本県吟剣詩舞道総連盟 など

[協**賛**] 原泉吟社、龍南吟社、凌雲吟社、石泉詩会、嘯風吟社、 吟詠フォーラム熊本 など **問い合わせ先** 

860-0862 熊本市中央区黒髪 4 - 7 1 1 柏木 濶 (漱石記念漢詩大会実行委員長 メール kashiwa@gpo.kumamoto-u.ac.jp 携帯 090-8398-5936) 問い合わせはできるだけメールでお願いします。

#### ◎応募 郵便振替払込受領証、 又は、その写しをここに 貼ってください 期 間 は 交 見 応 四 高 学 流 募 月 校 会 懇 料 生 日 親 以 加 会 は ~六月三〇 下 参 料 0 加 首 応 料 は 千 募 円 日 料 人 は で は (当 す 人 二人二 日 千 4 消 円 で 千円で 印 で 有 首 効 ま 7 で す 【「漢詩大会」について】 (漢詩応募の有無にかかわらず どなたでも参加できます) 参加・不参加 (該当に○印をつけて下さい) 【「交流懇親会」について】 (漢詩応募の有無にかかわらず どなたでも参加できます) 参加料:一人4,000円 参加・不参加 (該当に○印をつけて下さい) 【「見学会」について】 (漢詩応募の有無にかかわらず どなたでも参加できます) 平成28年12月4日 (日) 8時30分~15時 詳細は別紙を参照 参加料:一人4,000円 参加・不参加

(該当に○印をつけて下さい)

学 校 名	年齢	住所	氏名	
(高校生以下の方は学校名	歳	<b>T</b>	姓 ・名 おり がな	
ください)	性別			
	女 男	府 都県 道		
	(該当に〇印)			
	職業		雅号	
学 校				
( 学 年				
年)		電話番号		
		(	)	

※ 応募者 No.

(上欄には何も記入しないでください)

注、

上記

\*

即

0

欄

内

を

除

き

楷

書

で

第

回 漱

石 記 念

漢

詩

大

会

in

熊

本

すべ て記入して下 加 申

# ※ 応募者 No. 詩題 [旧漢字を使用、 (上欄には何も記入しないでください) 第 ◎送付先 〒 八六○-○八六二 ◎応募にはこの用紙、又はこれをコピーしたものを使用して下さい ◎一人 二首まで。未発表作品に限ります ◎題は 自由題 です。 漢 返り点・送りがな不要] 回漱石記念漢詩大会 詩 熊 本 市中央区 黒髪四―七|| 漱石記念漢詩大会 実行委員会(柏木 濶方) 応 詩題 募 書き下し文[常用漢字(新字体)を使用。ふりがなを付ける] in 用 熊 本 八六〇一〇八六二 紙

## 【漢詩審査基準】

応募作品の審査にあたっては、下記の基本的な基準を満たすとともに、公正で詩心を十分 に訴えた作品を選考するものとする。

に所えた。中間を選考するものとす	ა₀			
五、 そ	平  平	四、三、韻	二、 - 押 チ	一、 項
の他	<b>灰</b>	灰 字 ()	韻	式 目
<ul> <li>① 禁忌=「同字重出」は許されません。ただし、意図的、効果的な場合のみ可とします</li> <li>① 禁忌=「同字重出」は許されません。ただし、意図的、効果的な場合のみ可とします</li> <li>① 禁忌=「同字重出」は許されません。ただし、意図的、効果的な場合のみ可とします</li> </ul>	平格 (挟み平) = 三句の下三字の平仄を○●とすることも可と「一・二句、二・三句、三・四句、すべてを反法とする「一・二句を反法、二・三句を粘法、三・四句を反法とする「一・二句を反法、二・三句を粘法、三・四句を反法とする」	① 平仄排列 禁忌 =四字目「孤平」不可② 平仄排列上の規則=二・四字目「不同」、二・六字目「対」② 「仄韻」も可とします	② 「踏み落とし」(一句末に踏まない)も可とします① 一、二、四句末に踏みます(正格)	七言絶句のみとします。応募作品に求められる要件ならびに許容される範囲